

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
調査媒体: 水質(ng/L)
地方公共団体: 宮城県
調査地点: 迫川二ツ屋橋(登米市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[2] 2-(4-エトキシフェニル)-2-メチルプロピル=3-フェノキシベンジルエーテル (別名: エトフェンブロックス)	nd	0.071	2.2
[3] クロロ酢酸及びその塩類	nd	29	29
[4] <i>N,N</i> -ジメチルホルムアミド	※52	24	59
[9] 3-フェノキシベンジル=3-(2,2-ジクロロピニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名: ペルメトリン)	nd	0.18	0.31

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満)